

CM研究の展開と発展

日文研共同研究からの10年

専門家向け・無料・申込不要

日時: 2016年 2月 9日(火) 10:15~18:00

場所: 国際日本文化研究センター・セミナー室1
(京都市西京区御陵大枝山町 3-2)

お問い合わせ先: cm2016@nichibun.ac.jp

プログラム

主催者挨拶 (日文研・山田 奨治)

第一部 CM研究の10年を概観する(10:30~13:00)

基調講演・CM資料の発掘とその成果 (茨城大・高野光平)

テレビ番組研究とCM研究をつなぐ視点
~万年社コレクション・データベースを中心に~
(大阪市大・石田佐恵子)

討論1

司会: 中部大・小川順子

コメンテータ: 東京大・関谷直也、京都学園大・君塚洋一

第二部 CM情報の蓄積と利用を考える(14:15~18:00)

京都精華大・立命館データベースについて
(京都精華大・桐山吉生)

アド・ミュージアム東京のデータベース・リニューアルについて
(吉田秀雄記念事業財団・馬場栄一)

テレビCM個人コレクションのデータベースとその研究利用について
(総研大・大石真澄)

初期テレビCMアニメーションの教育利用の一例:
「動きをつくる」手法を、どう現代に伝えるか
(京都精華大・津堅信之)

「関西CM」とは何か (関西学院大・難波功士)

討論2

司会: 早稲田大・谷川建司

コメンテータ: 立教大・是永論、東京国際大・柄本三代子

クロージング

主催: 国際日本文化研究センター

共催: 日本学術振興会科学研究費補助金「テレビ文化アーカイブズの構築—テレビ番組研究・テレビCM分析を統合する視点の探求」
(代表者: 石田佐恵子)、京都精華大学全学研究センター